

大雨による防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（砂防）】

湯沢河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内 地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmに達し土砂災害が発生する恐れがあることから、3月30日23時00分に災害対策支部注意体制（砂防）を設置しました。
降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況（3月30日23時00分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	連続雨量	時間雨量 22～23時
八幡平山系 （秋田県側）	黒湯	83mm	8mm
	熊ノ台	33mm	2mm
	仙岩峠	8mm	0mm
	小先達	49mm	4mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	3月30日 23時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 磯部 良太（内線351）